

第11回金沢大学附属病院医療安全管理監査委員会結果報告書

金沢大学附属病院医療安全管理監査委員会規程に基づき、監査を実施しましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 監査方法

金沢大学附属病院の医療安全管理業務について、資料閲覧ならびに病院長および医療安全管理責任者等からの説明をうけ、その実施内容を確認することで、医療に係る安全管理体制の確保状況についての監査を行った。

【日時】 令和4年7月4日（月）14：00～15：45

【場所】 金沢大学附属病院 外来診療棟4階会議室及びWEB会議

【委員】 伊藤 透 委員長 金沢医科大学病院 病院長・医療安全部長 （※）

麻生 小夜 金沢あおば法律事務所 弁護士 （※）

和田 真由美 血液疾患の患者会「萌の会」 代表

（※はWEB会議システムによる出席）

2. 監査結果

（1） 前回報告書及び前回議事要旨の確認について

資料に基づき記載内容を確認した結果、追記、訂正の必要がないことを確認しました。

（2） 前回委員会の指摘事項について

気管切開マニュアルの説明文書と同意書にある「患者本人に判断能力がない」「意思決定者」との表現について、審議の結果、変更しないことを確認しました。

また、危険性発生率の数字については、貴院における発生率を記載していることを確認しました。

（3） 医療安全管理委員会の審議事項について

① 医療安全管理委員会における提案事項について

第8回医療安全管理委員会において委員から提案された、塩化カリウム注射剤のシリンジ対策については、手順書等を作成しシリンジを交換、また、無断離院防止対策については、危険個所を施錠し電子錠化する等、速やかに対応していることを確認しました。

② インシデントレポート集計結果について

医師からのインシデントについて、経験年数が長い医師からの報告が多いのは、患者に対しベテラン医師が中心となり医療行為を行っていることが理由としてあ

げられることを確認しました。

また、医療安全管理委員会等で改善策を検討し再発防止に努めていること、集計結果をフィードバックし職員の意識改革を促し、統計、分析することで自院の特性を見極めていることを確認しました。

さらに、研修医からの報告を増やすためのシステム構築を検討していることを確認しました。

③ RRT コール報告一覧について

RRT コールとコードブルーの発動については定義があり、院内すべての場所に対して、適切に RRT がコールされていることを確認しました。

④ PDA 認証率について

認証率が 100%に達している病棟について、コロナ患者専用病棟となっており、該当月の入院患者が少なかったことが理由として挙げられることを確認しました。

⑤ 病理診断レポートの既読/未読 統計報告について

未読レポートに対し 3 回の督促を行い、100%の既読に努めていることを確認しました。また、未読状況を診療科に報告し注意喚起を促していることを確認しました。

⑥ 医療機器安全管理委員会報告について

医療機器ごとに研修会受講対象者を選定し適切な使用法を指導していることを確認しました。また、未受講者に対し、再度、研修会を開催し 100%の受講に努めていることを確認しました。

⑦ 患者相談等受付状況について

月ごとに相談件数が集計、分類されており、適切に対応していることを確認しました。なお、患者相談内容を委員会の議題として審議することは、今後の患者サービス向上に繋がると思われます。

⑧ 医療安全管理マニュアルの改訂について

転倒・転落発生時の対応として、ロコモテストのフローチャートを追記したこと及び成人年齢の改定に伴い、手術説明同意書における未成年者の取り扱いについて改訂したことを確認しました。

また、医療スタッフマニュアル（携帯版を含む）を改訂した場合は、全職員に確認サインをもらっていること、電子カルテで最新マニュアルが閲覧できることを確認しました。

なお、時間外における緊急対応について、事務当直室（委託）となっておりますが、対応にタイムラグが生じる可能性がありますので、院内に管理責任者を配置するようご検討願います。

⑨ 患者からの暴力報告について

院内暴力対応について、年 1 回程度、職員に対して暴力対応訓練等の講習会

を開催するよう、ご検討願います。

(4) 内部通報について

通報方法に電子メールを使用すると通報者が特定されることについて、フリーメールによる通報方法があることを確認しました。なお、通報先が病院の顧問弁護士であっても守秘義務があり、匿名性が担保されること、かつ中立的な立場であることを改めて職員にご周知願います。

3. 総括

金沢大学附属病院における医療安全に係る業務について監査を実施したところ、適正な安全管理がなされていたことを確認しました。

引き続き、特定機能病院として高度な医療を提供するために安全管理体制確保の徹底と維持並びに職員教育に努めていただきますよう、お願いいたします。

令和4年10月20日

金沢大学附属病院医療安全管理監査委員会

委員長 伊藤 透